

役員紹介

令和4年4月1日付けで就任した役員について、紹介します。

理事
石川 治

- 昭和39年5月、愛知県生まれ。東北大学農学部卒業。
- 昭和62年4月、農林水産省に入省。水産庁企画課水産業体質強化推進室長、水産庁漁政部参事官、水産庁漁業保険管理官、水産庁水産経営課長を歴任。
- 令和4年4月、農林漁業信用基金理事に就任（役員出向）、現在に至る。
- 趣味は、釣り、散歩、料理など

信用基金の動き



運営委員会を開催し、令和4年度計画及び業務方法書の変更について審議。



令和4年度計画について主務大臣に届出。



農業信用保険業務、林業信用保証業務及び漁業信用保険業務に関する業務方法書の変更について主務大臣が認可。

人事異動

令和4年3月31日付

退任 理事 廣山 久志
〔水産庁漁港漁場整備部防災漁村課長へ〕

退職 参事 高木 昭彦
漁業調整室長事務取扱
〔水産庁漁政部加工流通課課長補佐へ〕

令和4年4月1日付

理事 石川 治
〔水産庁漁政部水産経営課長より〕

参事 澤田 龍治
〔水産庁漁政部加工流通課課長補佐より〕

漁業調整室長 末田 竜一郎
〔総務経理部考査役（漁業調整室担当）より〕

総務経理部考査役（企画調整室担当）小川 友規
〔総務経理部考査役（農業信用保険業務部担当）より〕



編集後記

万緑の候、いかがお過ごしでしょうか。

季節は夏へ向かっております。学生時代には田園沿いを自転車で通学していたため、夏を迎えると青々とした稲の広がる風景が思い出されます。当時は気温が30度を超えると驚いていたものですが、近年では最低気温が30度の日もあるなんて、俄には信じがたいですね。子ども達が太陽の下で走り回ることも今は難しいのかもしれません。目の前に迫る梅雨を超えれば、今年も猛暑がやってくるのでしょうか。暑くなるにつれて熱中症などの心配も出てきますので、皆様におかれましてはお体にお気をつけてお過ごしください。

さて、コロナ禍での生活が始まってから丸2年以上が経過しました。都道府県を跨いで行う現地取材が未だに難しい中、皆様にご寄稿いただくことで広報誌を継続して発行できております。記事の文章や写真からはその場の空気感も伝わってくるようで、編集担当の私自身、広報誌の発行を毎号楽しみにしています。ご多忙の中ご協力いただいた皆様に改めて御礼申し上げます。今後とも「基金 now」をどうぞよろしく願いいたします。

(広報誌編集担当 S)

 2022年2号 No.9 2022年5月20日 発行

編集・発行 独立行政法人 農林漁業信用基金 企画調整室 企画推進課
(問合せ先) 〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー 28階
TEL: 03-3434-7813 MAIL: kikaku@jaffic.go.jp

装丁・印刷・製本 株式会社ブルーホップ

独立行政法人 農林漁業信用基金

Agriculture, Forestry and Fisheries Credit Foundations

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。